

WALKING MAP

ふれあいのみち

志賀島・金印ロードと

歴史史跡を巡る

12km 標準タイム：約4時間

自然を感じるウォーキングコース



休暇村志賀島

福岡県福岡市東区大字勝馬1803・1

TEL 092-603-6631

⑧ 蒙古塚

元寇の際の古戦場。鎌倉幕府軍と元軍が共に犠牲者を出した地でもあります。この地で絶えた元軍を供養するために、1927年(昭和2年)に日蓮宗の高鍋日統の提唱により建てられました。その後モンゴル自治政府の指導者も参拝するなど、両国が共に過去への思いをはせる場所となっています。



～ウォーキングについて～

- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行きましょう。

⑤ 志賀海神社

全国の海神の総本社として信仰を集める神社です。約1800年前から立てられた神社で26の神が祭られて鹿の角を一万本以上も保管した『鹿角庫』と呼ばれるお堂があります。神秘的な雰囲気漂う境内や亀石と呼ばれる鳥居から見える玄界灘の景色もおすすめてです。近くの志賀島参道近くに縁結びで有名な荘厳寺もありハート型の絵馬は願いが叶うとの事でパワースポットととして注目されています。



⑥ 市営渡船 志賀島港

志賀島の玄関口にあたる場所。周辺には志賀島の特産品を取り扱うお店やサザエ丼やチャンポンなどのお食事処も充実。



⑦ 金印公園

後漢の光武帝が倭の奴国の国王に贈ったとされる国宝の金印を1784年(天明4年)農民の甚兵衛が田んぼで発見したとされる場所です。金印は公園からは能古島や博多湾が一望できます。現在金印は国宝に指定され、福岡市博物館に常時展示されています。



① 志賀島資料館

弥生時代の金印のレプリカや解説、鎌倉時代の元寇の折、モンゴル人が着用していたかぶとなどを展示。

全体の模型など志賀島のことを知るには最適です。志賀島散策に出発する前に、訪れることをお勧めします。入館は無料、定休日は月曜日。



② 中津宮、沖津宮、中津宮古墳

志賀海神社は沖津宮・中津宮・表津宮からなり中津宮は勝馬神社とも呼ばれ仲津綿見神を祭神とされています。休暇村志賀島の海岸沿いは歴史満載。



③ 潮見展望台

志賀島の最高地点にある展望台です海の中道の白く伸びる砂州や青い海が目の前に広がります。山頂に入る途中の勝馬地区には博多あまおうの栽培農家のビニールハウスが多くあります。



展望所山道の入り口案内↓



勝馬口のバス停手前を右折



勝馬のバス停手前左折



『ふれあいのみち』
・一周 約 12Km
・所要時間 約 4 時間

④ ニューサマーオレンジ・火焰塚

潮見展望所から火焰塚に途中にニューサマーオレンジ狩りが楽しめます。ニューサマーオレンジはその名の通り爽やかなオレンジとして有名な柑夏です。

1281年(弘安4年)元寇の折に志賀島と能古島は元軍の停泊地として利用され、西戸崎からきた鎌倉幕府軍と元軍との戦闘が行われました。火焰塚のある場所で鎌倉幕府軍の勝利を願う祈祷行われました。祈祷が済むと神風が吹き元軍の艦隊を壊滅させたといわれています。

霊威を感じた僧が祈祷の行われた地に不動明王の焰を埋めた故事から、『火焰塚』と呼ばれるようになりました。

